

令和7年度

学校推薦型選抜・社会人選抜問題用紙

小論文

(120分)

注意事項

- 1 監督員の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答は、指定された解答用紙に記入すること。
- 3 すべての解答用紙の所定の場所に受験番号を記入すること。
- 4 問題用紙は、4頁まであります。

第1問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(田中真理、横田晋務(編著)、『障害から始まるイノベーション:ニーズをシーズにとらえ直す障害学入門』、北大路書房、2023年より抜粋、一部改変)

問1 下線部(ア)の「パラダイムシフト」とは、具体的にはどのような転換のことか。
40字以内で説明しなさい。

問2 下線部(イ)「障害は環境や社会の中に存在している社会的障壁である」とあるが、本文では何が存在している場合に「社会的障壁」となると述べられているか。
25字以内で説明しなさい。

問3 本文では、歩行障害という機能障害があっても障害者とは言えない社会について説明している。この内容を踏まえ、「視覚障害」という機能障害があっても障害者とは言えない社会について、具体例を挙げて、あなたの考えを400字以内で述べなさい。

第2問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(フジテレビ CSR・SDGs推進プロジェクト(編集)、『SDGsの教科書:10代からの地球の守り方』、誠文堂新光社、2022年より抜粋、一部改変)

問1 下線部(ア)「人類がつくったはずの消費社会に、人類自体がコントロールされている」を回避するためには、何が必要だと本文に述べられているか。次のキーワード4つをすべて使い、80字以内でまとめなさい。

キーワード:資源、原材料、消費、バランス

問2 下線部(イ)「地球環境と経済の衝突」を踏まえ、持続可能な社会を築くためには何が必要か、具体例と根拠を挙げて、あなたの考えを400字以内で述べなさい。